



施主様用

このたびは、東洋エクステリア製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

快適に使用していただくために

取扱説明書



シャレオR門扉

— 電気錠 仕様 —

もくじ

- 1.安全のために必ず守ってください……………1
- 2.各部の名称……………3
- 3.電気錠機能の設定方法……………5
 - 3-1 施錠・解錠暗証番号設定方法
(Dタイプのみ)……………5
 - 3-2 操作器扉内の機能設定方法……………6
 - 3-3 電気錠操作器パネルスイッチ
の機能設定方法……………7
- 4.使用方法……………8
 - 4-1 錠の操作方法……………8
 - 4-2 落とし棒の操作方法……………8
 - 4-3 外出時の操作方法……………9
 - 4-4 帰宅時の操作方法……………11
 - 4-5 オートクローザーについて
(オプション)……………13
 - 4-6 ご注意とお願い……………14
- 5.お手入れについて……………15
- 6.修理を依頼する前に……………16
- 7.修理……………17
- 8.別売り品……………17
- 9.仕様……………17

この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。

安全に関する記号	記号の意味
警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
注意	取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれがある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。
お願い	取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれがある内容を示しています。
補足	説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

●製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

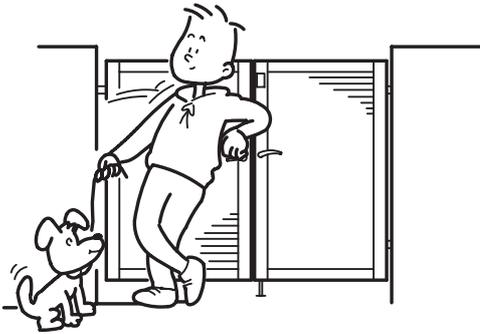
1 安全のために必ず守ってください

⚠ 注意



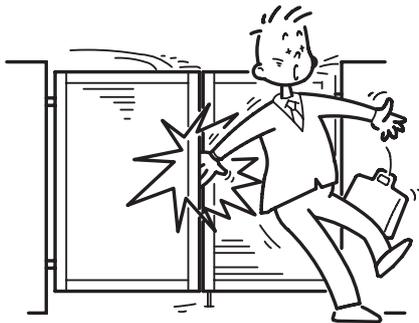
- 開閉操作をする前に周囲に人がいないこと、および物がないことを必ず確認してください。扉にはさまれたりぶつかったりして、ケガをするおそれがあります。特に、お子様の飛び出しなどに注意してください。

⚠ 注意



- 門扉に乗ったり、ぶらさがったり、寄りかかったりしないでください。門扉がはずれてケガをするおそれがあります。

⚠ 注意



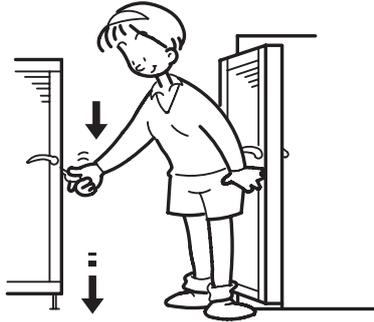
- 門扉を開閉するときは、門柱と扉の間や、扉と扉の間に手や足をはさまないように注意してください。特に風の強いときは、急に開閉しますので注意してください。

⚠ 注意



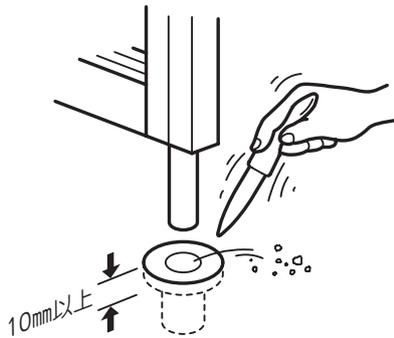
- 強風時には必ず施錠し落し棒をおろしてください。強風で扉が開き、人に当たるおそれがあります。

⚠ 注意



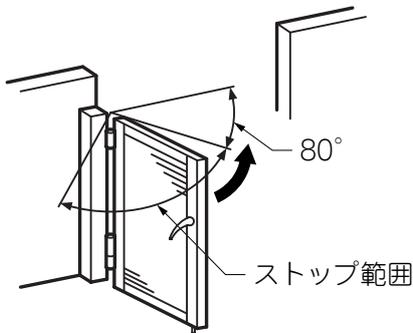
- 落とし棒の付いている側の門扉は、必ず落とし棒を下げて固定してください。強風で扉が動き、人に当たるおそれがあります。

⚠ 注意



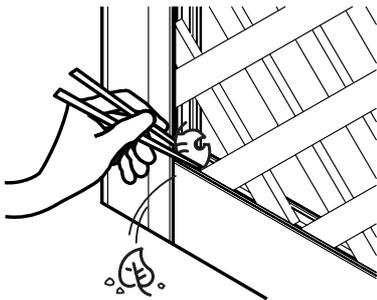
- 落とし棒付の門扉では、落とし棒受けの土砂を掛かりが10mm以下になる前に取除いてください。落とし棒のかかりが浅いと強風で扉が動き、人に当たるおそれがあります。

⚠ 注意



- オートクローザーをストップ範囲のまま放置しないでください。風などで、門扉が急に閉まる場合があります。

⚠ 注意



- 落ち葉などが溝にたまったときは、ピンセットや割り箸をつかって取除いてください。手で取除くとケガをするおそれがあります。

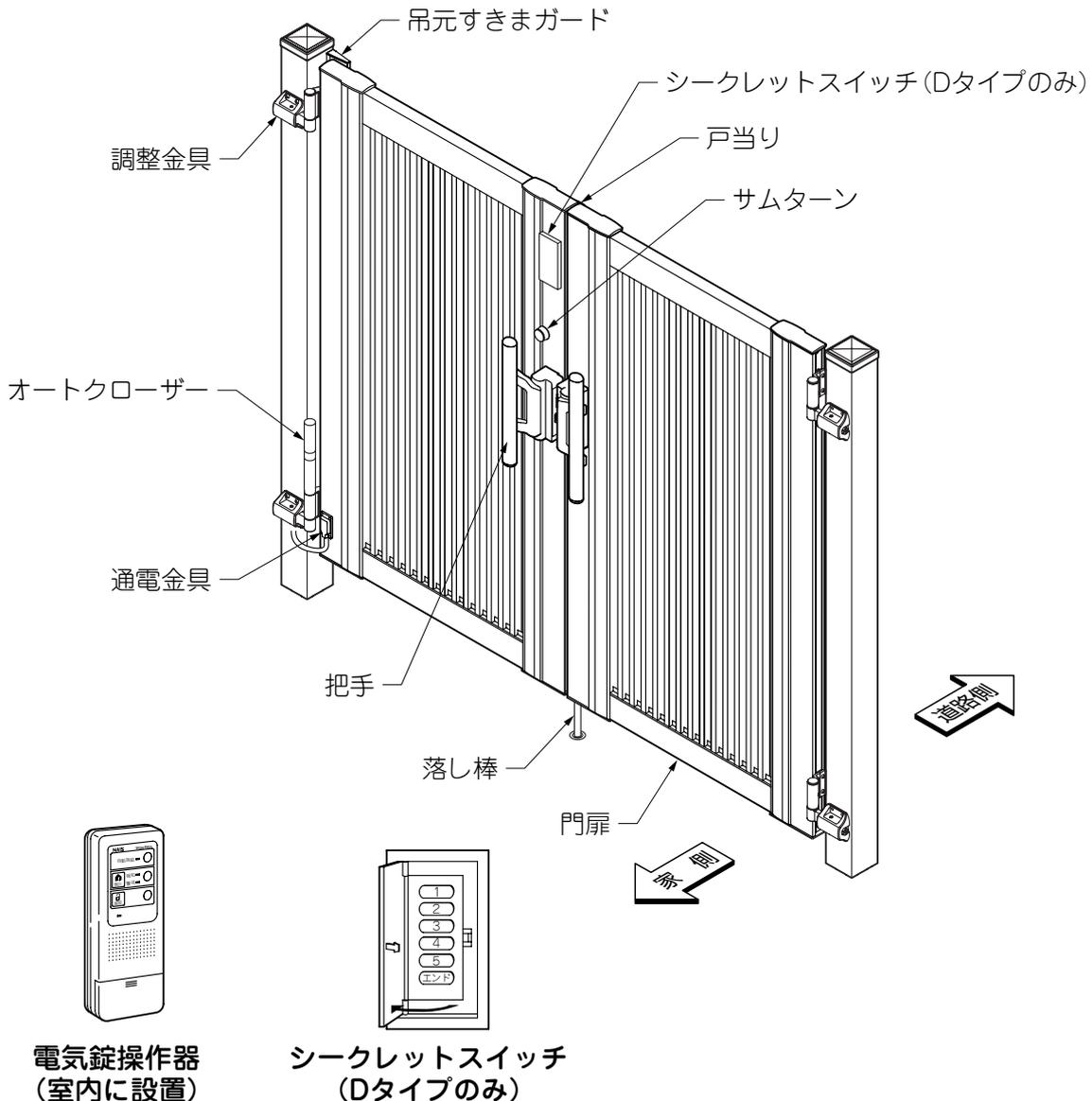
注意



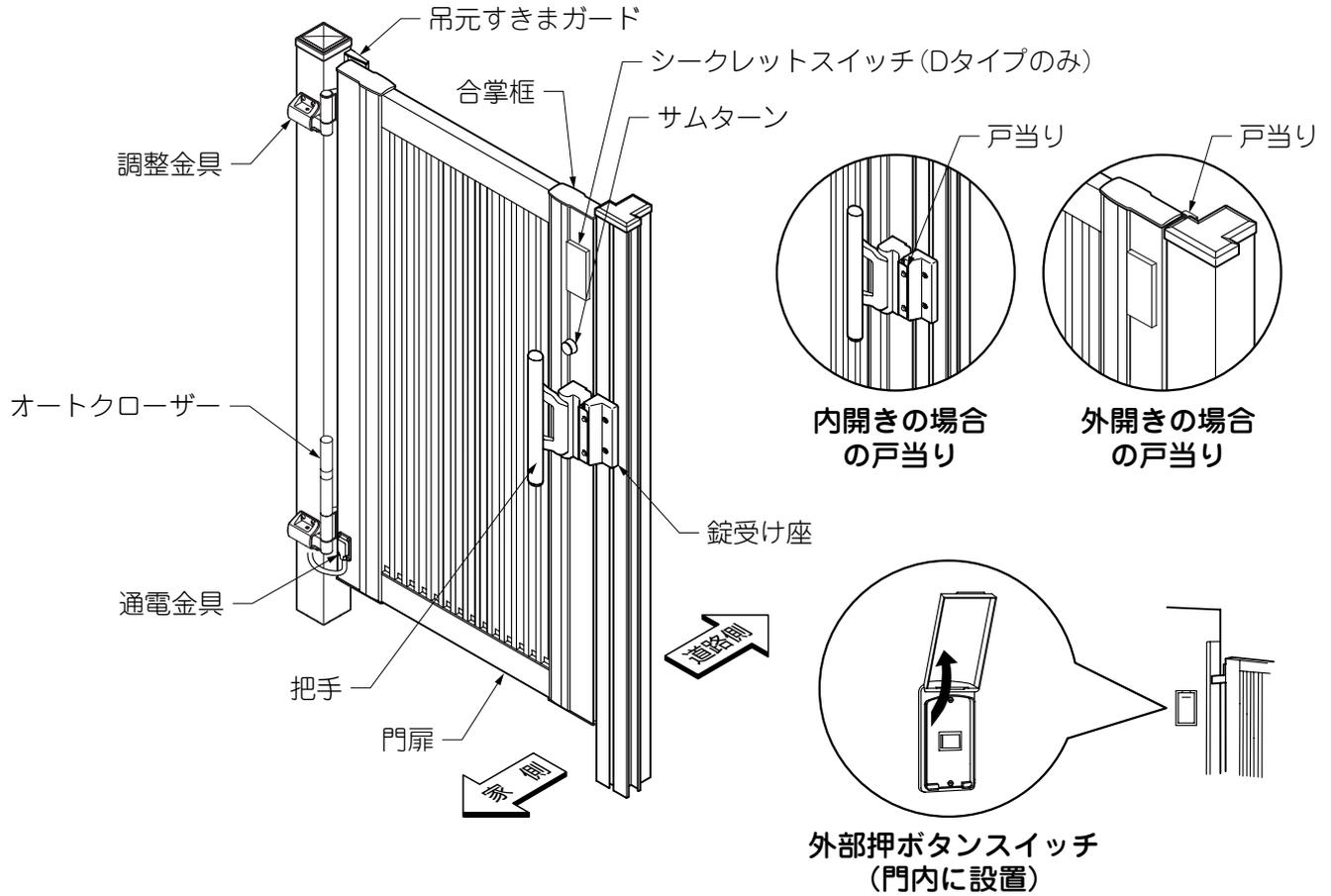
● 電気錠操作器本体は取付金具から外さないでください。高圧電流で感電するおそれがあります。

2 各部の名称

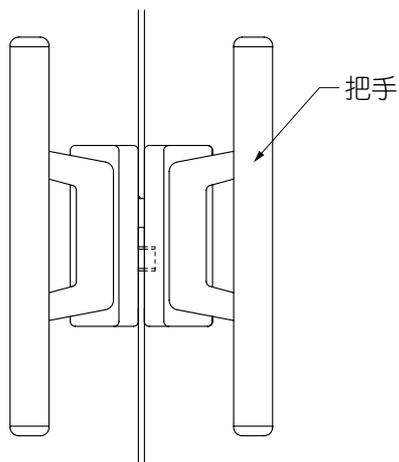
(1) 両開き ※図は家側から見たシャレオR1型電気錠門扉(RB錠 Dタイプ)を示します。
※Dタイプは、シークレットスイッチを組込んだタイプです。



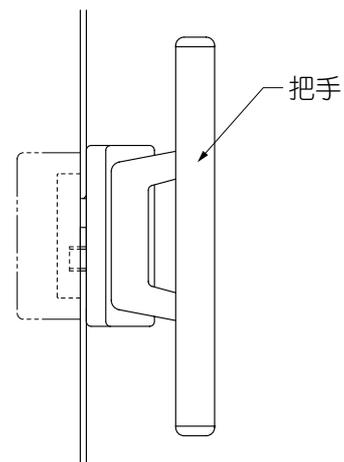
(2) 片開き ※図は家側から見た、アルミ製75角支柱仕様のシャレオR1型電気錠門扉(RB錠)を示します。



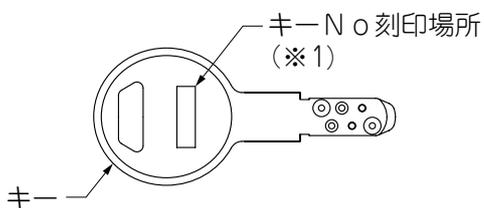
(3) 錠 ※左右の勝手が違う納まりもあります。



シャレオR RB両錠



シャレオR RB片錠



補足

- キーNoを「7 修理」の欄に控えてください。キーNoは、キーの作製時に必要です。(※1)

3 電気錠機能の設定方法

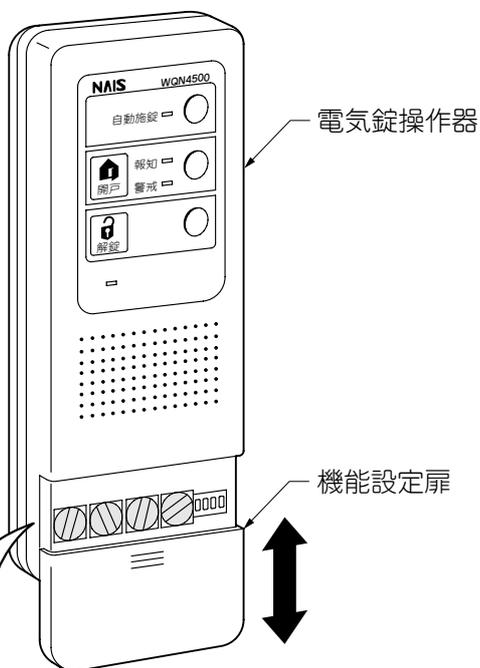
3-1 施錠・解錠暗証番号設定方法 (Dタイプのみ)

お願い

- 電気錠付シャレオR門扉 (Dタイプ) には、シークレットスイッチがセットしてあります。ご使用になる前に、必ず暗証番号を設定してください。

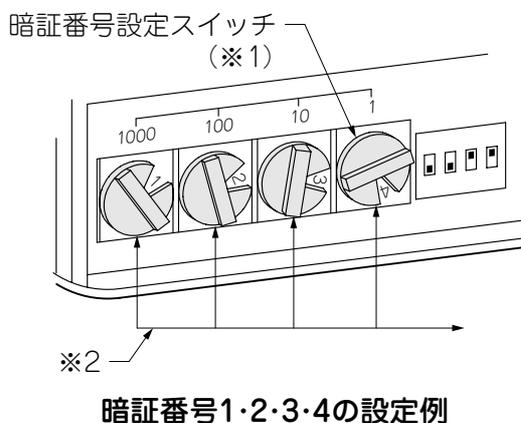
補足

- 暗証番号の設定は、室内に設置してある電気錠操作器で行ないます。



① 電気錠操作器の機能設定扉を押し下げて開けます。

② 暗証番号設定スイッチを回転させ (※1)、必ず左から順に (※2) 4つのスイッチを1~5の数字にセットして設定します。



③ 機能設定扉を押し上げて閉じます。

補足

- 暗証番号はメモなどして忘れないようにしてください。
- 暗証番号を設定または変更する場合は、ご家族で十分検討してください。

3-2 操作器扉内の機能設定方法

お願い

- お引渡し時、任意の設定をしてあります。設定を変更したい場合には、機能設定扉を開け機能設定扉内スイッチで設定変更を行なってください。
- 機能設定扉内スイッチは、設定のとき以外は手を触れないでください。

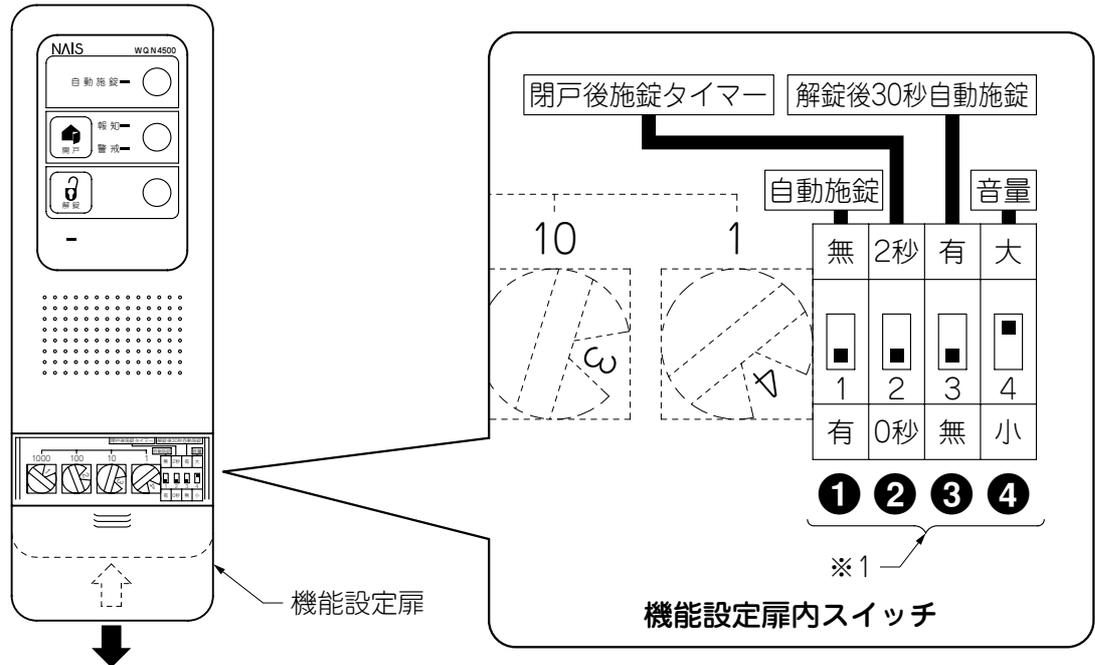


表3-1

	設定機能	設定	動作	お引渡し時設定
①	自動施錠	無	自動施錠「入／切」スイッチが使えなくなります。 (自動施錠「切」になります。)	有
		有	自動施錠「入／切」スイッチが使えます。	
②	開戸後施錠 タイマー	2秒	自動施錠「入／切」スイッチが使えなくなります。 (自動施錠「切」になります。)	有
		0秒	自動施錠「入／切」スイッチが使えます。	
③	解錠後30秒 自動施錠 〔①の設定が「有」 のときのみ有効〕	有	①の「有」設定機能に加えて、扉閉状態で解錠状態が30秒以上 続くと、自動的に施錠します。 (施錠忘れを防止するときに使用します。)	無
		無	①の「有」設定機能にのみで、30秒後の自動施錠はできません。	
④	音量	大	開戸時の報知音が大きくなります。	大
		小	開戸時の報知音が小さくなります。	

補足

- 機能設定扉内スイッチの①～④の設定内容は、表3-1を参照してください。(※1)

3-3 電気錠操作器パネルスイッチの機能設定方法

お願い

- 電気錠操作器パネルスイッチ設定時の機能動作と操作パネル表示をご確認ください。

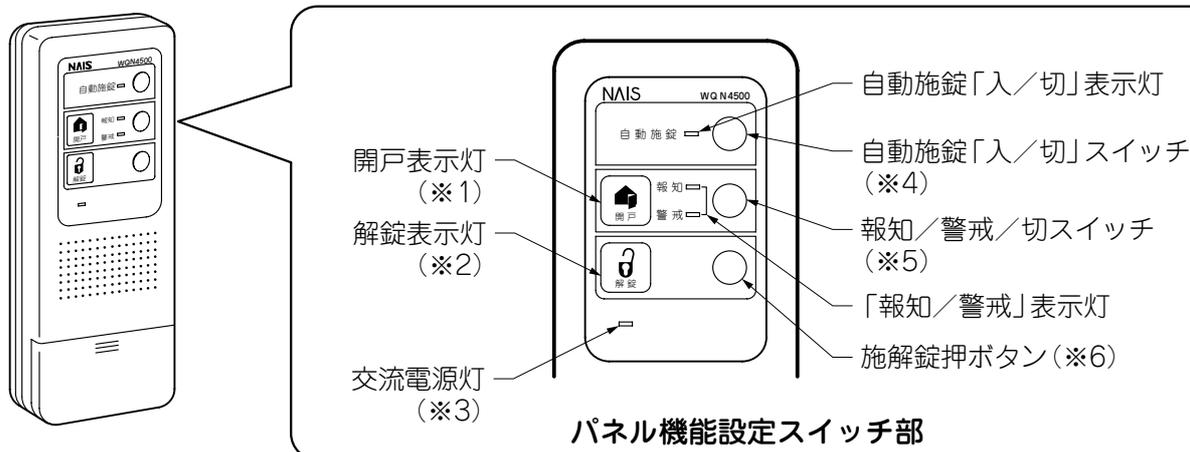


表3-2 スイッチ設定時の操作パネルの表示と動作

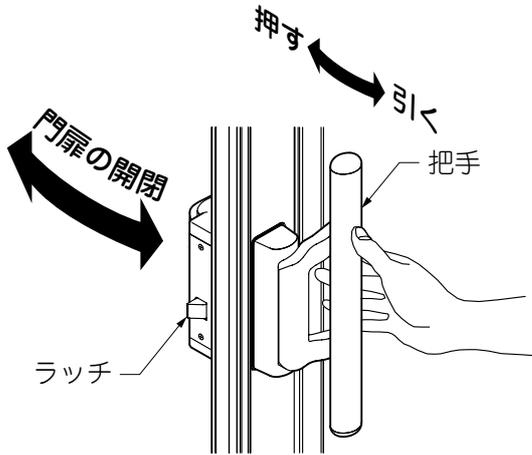
設定機能	設定	表示	動作
自動設定「入/切」スイッチ	入	自動施錠「入/切」表示灯 点灯	門扉が閉まると自動的に施錠します。
	切	自動施錠「入/切」表示灯 消灯	門扉が閉じても自動施錠しません。
「報知/警戒」切スイッチ	報知	「報知」表示灯 点灯	解錠して門扉を開けたとき、また施錠状態で門扉が無理に開けられたとき、「ポロロン」音が鳴ります。
	警戒	「警戒」表示灯 点灯	解錠して門扉を開けたとき「ポロロン」音が鳴ります。施錠状態で門扉が無理に開けられたときは「ピーポー」音が鳴ります。この「ピーポー」音は、門扉を閉めても鳴り続けます。止めるときは、報知/警戒/切スイッチをもう一度押します。
	切	「報知/警戒」表示灯 どちらも消灯	解錠して門扉を開けたとき、また施錠状態で門扉が無理に開けられた場合でも報知/警戒どちらの音も鳴りません。

補足

- 開戸表示灯のランプは、門扉が開いている間は点灯表示をします。(※1)
- 解錠表示灯のランプは、電気錠が解錠状態の間は点灯表示をします。(※2)
- 交流電源灯の点灯表示は、電源が入っていることを示します。(※3)
- 自動施錠「入/切」スイッチは、スイッチを押すたびに「入」「切」を繰り返します。「切」の場合は点灯しません。(※4)
- 報知/警戒/切スイッチは、一度押すごとに「報知」→「警戒」→「切」の順にモードが変わります。(※5)
- 施解錠押ボタンは、施錠または解錠するときに使います。(※6)

4 使用方法

4-1 錠の操作方法

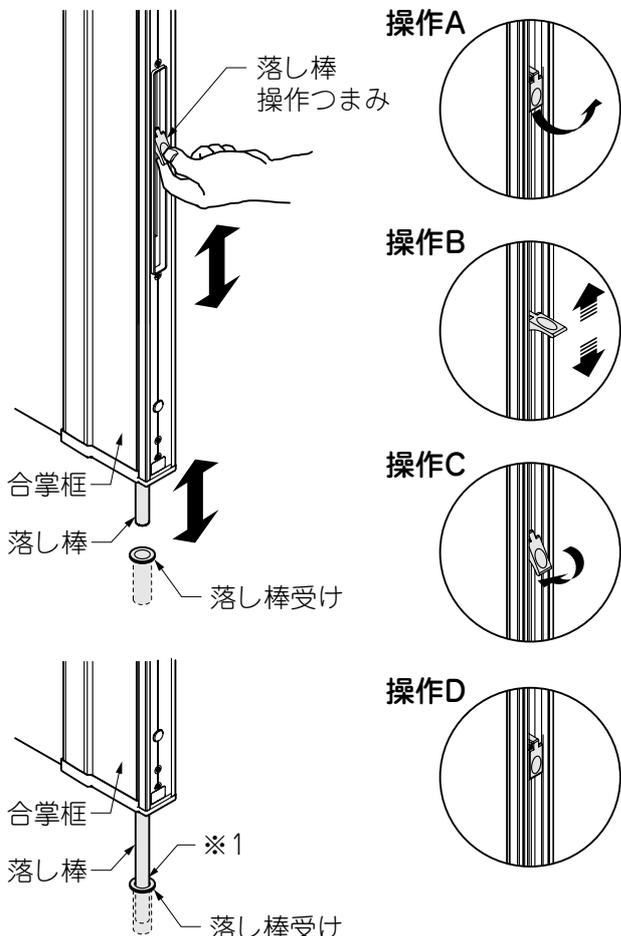


- ① 把手部分を押し、または引くとラッチが外れて門扉が開きます。
- ② 把手を持って門扉を閉じると、ラッチが掛かり、門扉が閉まります。

補足

- 電気錠で施錠しているとき(「4-3 外出時の操作方法」、「4-4 帰宅時の操作方法」参照)は、門扉の開閉はできません。

4-2 落とし棒の操作方法



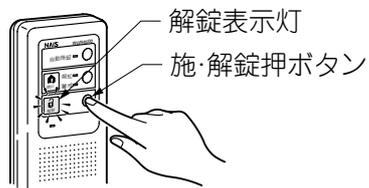
- ① 落とし棒を操作するには、落とし棒操作つまみを一旦おこします。(操作A)
- ② 落とし棒操作つまみを更に引き起こし、落とし棒を上下させます。(操作B)
- ③ 一旦起こした落とし棒操作つまみは元のようにもどして、固定します。(操作C,D)

お願い

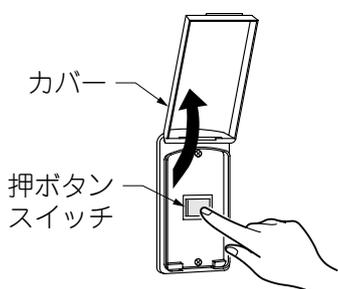
- つまみを元に戻さないまま門扉を開閉すると、落とし棒や門扉が破損するおそれがあります。
- 門扉を固定する場合は、落とし棒が落とし棒受けに入っていることを確認してください。(※1)

4-3 外出時の操作方法

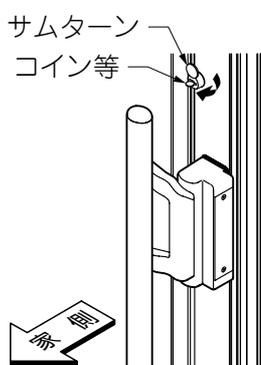
(1) 門扉の電気錠を解錠するとき



電気錠操作器
(室内設置)



外部押ボタンスイッチ
(門扉の内側)



電気錠本体

① 次のa～cの方法で解錠してください。

a. 電気錠操作器を使う場合は、施・解錠押ボタンを押します。

・ 電気錠本体で「ピー」音が鳴り、操作器では解錠表示灯が点灯します。

b. 外部押ボタンスイッチを使う場合は、カバーを上げ押ボタンスイッチを押して解錠します。

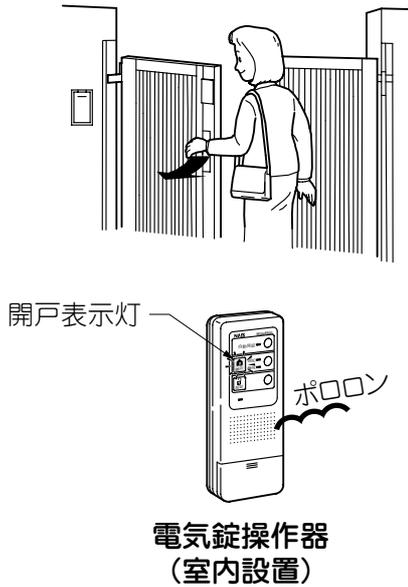
・ 電気錠本体で「ピー」音が鳴り、操作器では解錠表示灯が点灯します。

c. サムターンを使う場合はコイン等を使用し、右勝手扉のときはサムターンを時計方向(⌚)に回して解錠します。

⚠ 注意

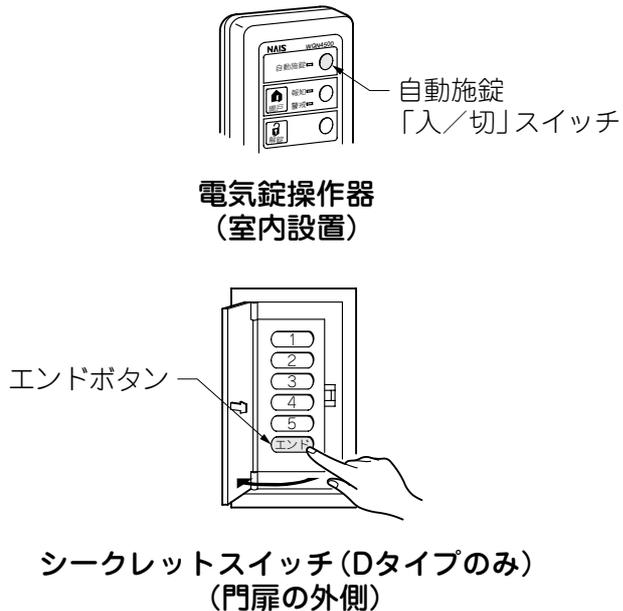
- 外部押ボタンスイッチを使った後は必ずカバーを閉めてください。カバーにぶつかったり、引っ掛かったりしてケガをするおそれがあります。

(2) 門扉を開けるときの



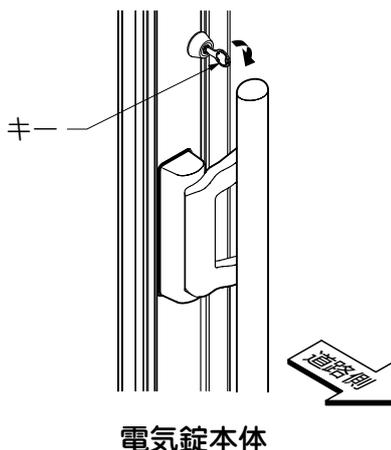
- ①電気錠の把手を引いて門扉を開けます。
- a.電気錠操作器の開戸表示灯が点灯し、「ポロン」音が鳴ります。操作器の報知／警戒どちらの表示も点灯していない場合は、「ポロン」音は鳴りません。

(3) 門扉を閉めて施錠するとき



- ①自動施錠「入／切」スイッチ設定が「入」のときは、門扉を閉めると自動的に施錠します。

- ②自動施錠「入／切」スイッチ設定が「切」のときは、次のa, bの方法で施錠してください。
- a.シークレットスイッチを使う場合は、門扉を閉めてからエンドボタンを押して施錠します。(Dタイプのみ)



⚠ 注意

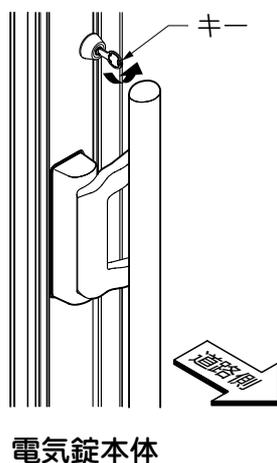
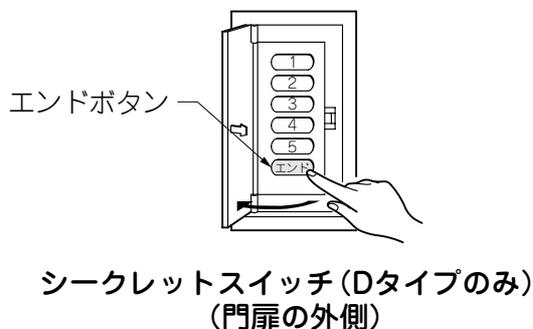
- シークレットスイッチを使った後は必ずカバーを閉めてください。カバーにぶつかったり、引っ掛かったりしてケガをするおそれがあります。

✎ 補足

- ①, ②いずれの場合も、電気錠操作器の開戸表示灯, 解錠表示灯が消灯します。

4-4 帰宅時の操作方法

(1) 門扉の電気錠を解錠するとき



① 次のa, bの方法で解錠してください。

- a. キーを使う場合は、キーを反時計回りに回して解錠します。
- b. シークレットスイッチを使う場合は、暗証番号4桁を順に押した後エンドボタンを押し、約1秒後「ピー」音が鳴り解錠します。
(Dタイプのみ)

⚠ 注意

- シークレットスイッチを使った後は必ずカバーを閉めてください。カバーにぶつかったり、引っ掛かったりしてケガをするおそれがあります。

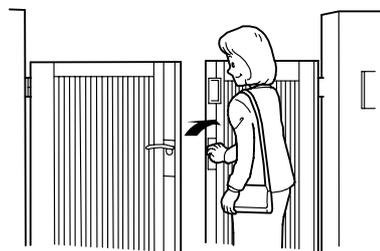
お願い

- 押ボタンを押す間隔は、約10秒以内に行なってください。
- 間違って操作してエンドボタンを押した場合は、約10秒待ってからもう一度操作してください。

✎ 補足

- a, bいずれの場合も、電気錠操作器の開戸表示灯、解錠表示灯が点灯します。

(2) 門扉を開けるときの様子



① 電気錠の把手を引いて門扉を開けます。

- a. 電気錠操作器の開戸表示灯が点灯し、「ポロロン」音が鳴ります。操作器の報知／警戒どちらの表示も点灯していない場合は、「ポロロン」音は鳴りません。

(3) 門扉を閉めて施錠するとき



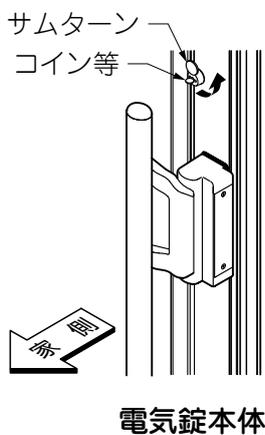
①自動施錠「入/切」スイッチ設定が「入」のときは、門扉を閉めると自動的に施錠します。

②自動施錠「入/切」スイッチ設定が「切」のときは、次のa, b, cの方法で施錠してください。

a.電気錠操作器を使う場合は、施・解錠押ボタンを押します。



b.外部押ボタンスイッチを使う場合は、カバーを上げ押ボタンスイッチを押して施錠します。



c.サムターンを使う場合はコイン等を使用し、右勝手扉のときはサムターンを反時計方向(⤿)に回して施錠します。

⚠ 注意

- 外部押ボタンスイッチを使った後は必ずカバーを閉めてください。カバーにぶつかったり、引っ掛かったりしてケガをするおそれがあります。

🙏 お願い

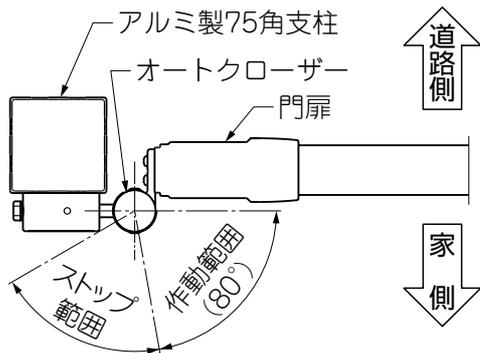
- サムターン、キー以外の操作で門扉の開閉、解錠・施錠を行なう場合は、必ず操作器の表示灯や報知/警戒の「ピー」音、「ポロロン」音で操作の確認をしてください。確認できないときに無理に開閉しようとする、故障の原因になります。

📝 補足

- ①, ②いずれの場合も、電気錠操作器の閉戸表示灯, 解錠表示灯が消灯します。

4-5 オートクローザーについて（オプション）

（1）内開き



補足

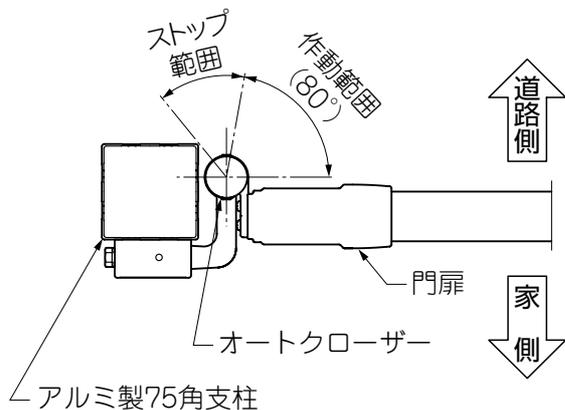
- オートクローザー付門扉には、作動範囲とストップ範囲があります。

- ① 門扉を開いた後、作動範囲内であれば自動的に閉まります。
- ② 門扉をストップ範囲まで開くと、簡易的に止めることができます。
- ③ 閉じる場合は、作動範囲まで門扉を閉めます。

注意

- オートクローザーで門扉が作動中のときは、門扉に触れないでください。無理な力を加えると、門扉取付部に損傷を与える場合があります。

（2）外開き



補足

- 内開きと外開きでストップ範囲が変わります。
- 外開きの場合、柱が変わるとストップ範囲が変わります。
- オートクローザーの作動範囲およびスピードの調節が必要な場合は、施工店にご相談ください。

4 - 6 ご注意とお願い

⚠ 注意

- 部品に異常や不具合が生じた場合は、勝手な分解や調整をせずに、お買いあげの販売店(工事店)にご相談ください。異常作動したり破損して危険です。

お願い

- シリンダー・蓄光リングなどの錠に関する部品の交換は、お買あげの販売店(工事店)にご相談ください。
- キーはメーカー純正のものをご使用ください。なお、キーの作製を行うためには、キーNoが必要です。
キーNoは、英数字でキーに刻印していますので、「7 修理」の欄に控えてください。
- 鍵穴に油や異物を入れないでください。錠の操作ができなくなります。
鍵がスムーズに動かなくなったら、錠前専用潤滑剤を鍵穴に注入してください。
油や市販の合成潤滑剤は、ホコリを吸着し、かえって動きを悪くしますので使用しないでください。
- 錠が凍結して動かなくなった場合は無理に動かさず、市販のスプレー式霜取り剤を使用してください。
- 門扉の付近で農薬や殺虫剤などの薬剤を使用する場合は、表面に付着しないようにしてください。
表面が変色するおそれがあります。

5 お手入れについて

(1) 汚れの取り方

- ①年に2～3回水洗いをして拭きとってください。
 - a.汚れが軽い場合は水で濡らした布で拭き、乾拭きをしてください。
 - b.汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めた液で汚れを落したあとで、洗剤が残らないようによく水洗いをして拭きとってください。

お願い

- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は使わないでください。材料が変形・変色したり、塗料がはげることがあります。
- ブラシは使用しないでください。キズがつくおそれがあります。

(2) キズの補修

- ①あやまってアルミにキズをつけた場合、弊社純正補修塗料で補修してください。放置すると腐食の原因になります。

6 修理を依頼する前に

- 故障かなと思われたとき、修理を依頼する前にお調べください。
直らなかったときは、修理をご依頼ください。

このようなとき	点 検	処 置
電気錠が動作しない	交流電源灯がついていますか	ブレーカーを「入」にセットする
	ブレーカーが「切」になっていませんか	
暗証番号を押しても解錠されない	番号を間違えていませんか	約10秒待って、もう一度操作する
	暗証番号が変更されていませんか	暗証番号を確認する
解錠ボタンを押していないときに門扉が開く	扉は完全に閉まりますか 施解錠ボタンで施錠できますか	扉の建付調整で、内外方向を調整する
施錠できない	合掌部のすき間が、5mm以上になっていませんか	扉の建付調整で、間口方向を調整する
「警戒」表示中、扉を開けていないときに「ピーポー」音が鳴る		
強風などで扉が大きくゆれると、「ポロロン」報知音／「ピーポー」警戒音が鳴る		
オートクローザーで門扉が閉まらない	速度調整ネジを、遅くなる方向に回しすぎていませんか	速度調整ネジで、最適速度に調整する
落とし棒のロックができない	落とし棒の出寸法が、長く出すぎていませんか	落とし棒の出寸法を調整する (「4 使用方法」参照)
落とし棒を落としているのに、受扉が風などで開く	落とし棒の出寸法が短く、掛かりが少なくありませんか	落とし棒の出寸法／納まり状態を調整する (「4 使用方法」参照)
	落とし棒受けに正しく納まっていますか	
門扉が閉められない	合掌部のすき間が狭く(5mm以下)になっていませんか	扉の建付を調整する

7 修理

- 製品に異常が生じたときは使用を中止し、お買い上げの販売店(工事店)にご連絡ください。
- 修理に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店(工事店)または、東洋エクステリア「お客様相談室」にお問い合わせください。
- 修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

故障の状況	できるだけ詳しく
製品名	
施工日	年 月 日
施工店名	
ご氏名	
ご住所	
電話番号	
キーNo	

8 別売り品

- 下記のような別売り品がありますので、目的に合わせてご利用ください。
 - ・ハンズフリーホン(インターホン親機)
両手がふさがっていても通話できます。
 - ・インターホン子機
 - ・吊元側すきまガード
 - ・戸当り側すきまガード
 - ・外開き用部品
アルミ門柱仕様では、外開き(扉を道路側に開く)仕様にすることができます。
 - ・補修塗料
あやまってキズをつけたときの補修にご利用ください。

9 仕様

電気錠

入力電圧	DC24V
定格電流	0.2A
使用温度範囲	-10℃～50℃(結露および氷結なきこと)

メモページ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

電気錠付シャレオ門扉 保証書

製造No.

保 証 期	対 象 部 品	期 間 (お引渡し日より)
	本 体	2ヶ年
	但し電装部品	1ヶ年
お引渡し日	平成 年 月 日	
お 客 様	ご住所	
	お名前 様	
	電 話 ()	

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。
※お引渡し日、お客様名、施工店名が不明の場合は、保証し兼ねますので施工店に必要事項を記入していただいで下さい。又本書は再発行致しませんので大切に保管して下さい。

施 工 店	住所・店名	(印)
	電 話 ()	

東洋エクステリア株式会社

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-4-12 TEL (03) 3341-5051 (代)

1. 保証者

東洋エクステリア株式会社 (以下当社という) が当該商品の所有者に対して、以下に記載のとおり責任を負う。

2. 保証内容及び保証期間

1) 保証の内容

保証期間内に通常の取扱いによって生じた品質不良、性能及び機能の低下について、当社が認定したものは、当社が無償で修理を行なう。

2) 保証期間

当該商品の取付け完了後2年間。(電装部品については1年間)

3. 免責事項

保証期間内でも原因が次のような場合は、有償修理となります。

(イ) 環境が特に悪い地域の場所に取り付けられたもの。
(例えば塩害や大気中の砂塵や煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガス等の反応物質が付着して起こる腐食、高温、低温、多湿による損傷や故障)。

(ロ) 当社の表示した取り扱い方法 (取扱説明書、本体添付ラベルの注意書) から逸脱したもの (例えば、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したアルミ部材等の汚れのお手入れ)。

(ハ) 使用者もしくは第三者の故意、過失、または不当な修理や改造によるもの。

(ニ) 施工完了後の移動、移設による損傷または故障。

(ホ) 不可抗力 (天災、地変、地盤沈下、火災、爆発、騒乱、落雷、異常電圧等) により発生したもの。

(ヘ) エクステリア構成材であっても当社供給範囲外のもの (波板等)。

(ト) 本来の使用目的以外の用途に使用されたもの。

(チ) 土間工事等の外構工事及び電気工事に起因するもの。

(リ) 施工完了後、引渡しまでの管理等の不備によるもの。

(ヌ) 保証書に取り付け年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

(ル) 電池・電球等消耗品の損傷や故障。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理につきましても、お買い上げの施工店又は当社各支店営業所にお問い合わせ下さい。

— お客様相談室 —

☎0120-171-705

東洋エクステリア株式会社

取説コード

UA134

200209A_1007